

保幼小中一貫教育だより ～豊かな自然と豊かな人材で豊かなこどもを育てる～



# 豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第37号 R3. 1. 4

## 令和8年4月「義務教育学校」開校をめざして

新しい年、令和3年が始まりました。

コロナ禍の影響で、お正月をはさんでの11日間という短い冬休みとなりましたが、新しい生活様式が定着しつつある中、子ども達はこれまでと違った冬休みを過ごしたことと思います。



さて、令和3年度から小学校では35人規模学級が2年生から順次導入され、中学校では新学習指導要領による授業が始まります。

また、学校再編・統合の方向性が決まり、令和8年4月の「義務教育学校」開校まであと5年余り。東地区は、令和4年4月より5・6年生が先行して中学校に上がり、中期（5・6・7年）の学校生活を始めます。西地区は、授業のスタンダード化や義務教育9年間を見通した教科指導等の研究に取り組み、保幼小中一貫教育をできるところから進めていきます。

そのような状況の中、学校や子ども達の課題、地域の関わりについて、熟議等を通して協働で取り組んでいく「学校運営協議会設立準備委員会」も立ち上がりました。義務教育学校開校に向けて、学校・家庭・地域みんなで知恵を出し合い、取り組みを進めていきます。

今年もこの「豊能の風」を通じて、子ども達の頑張りや学校園所の取り組み、学校再編等の進捗状況など新しい情報をお伝えしていきます。どうかよろしく願いいたします。

「すべては、子ども達のために！」

## 令和2年度 第8回豊能町教育委員会会議 —12月定例会—

12月23日に教育委員会会議が開催され、豊能町の学校再編における進捗状況や新型コロナウイルス感染拡大防止の対応等について事務局より報告をしました。



### 学校園所をサポートいただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルスの感染拡大を予防するため、学校園所は「新しい生活様式」を踏まえ、子ども達の安全を第一に考え、工夫をして教育活動に取り組んでいます。教職員も日常の業務に加え、消毒作業やトイレ掃除等を行っていますが、たくさんの保護者の皆様、地域の皆様に消毒作業、給食の補助、登下校の見守り等、お手伝いをいただいております。大変お世話になり、心より感謝申し上げます。

今後ともご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症が、一日も早く終息することを願います。

## 豊能町 PTA 連絡協議会講演会開催

12月12日、豊能町 PTA 連絡協議会主催による講演会が開催されました。講師として、夏季教職員研修にもお越しいただいた義務教育学校姫路市立白鷺小中学校の山口偉一校長先生をお招きし、ご講演いただきました。

ご講演の中で、「まずは一貫教育の理念を共通にもつことがとても大切なことだと思います。始めていって何か壁にぶつかった時には、理念は何だったのかと考えながら進めることが大事です。」とのお話がありました。これから保幼小中一貫教育を進めていく上で、とても貴重なお話を聞かせていただきました。

\* 姫路市立白鷺小中学校は、平成30年に開校した姫路市初の義務教育学校（同一敷地内施設隣接型）です。

### 演題 「保幼小中一貫教育に向けて PTA として知りたいこと」

- 第1部 なぜ小中一貫教育を導入したのか ～白鷺小中学校の紹介～
- 第2部 小中一貫教育とは、どのような教育か
- 第3部 保護者・地域の果たす役割とはどのようなものか
- 第4部 より充実させるための課題は何か



### ◆参加された方の感想を一部抜粋してご紹介します。

PTAの組織は「納豆型」が理想であるというお話が興味深く、「子どもたちに力をつけていく」という共通の目標に向かって、助け合って活動するという意義を改めて考えるきっかけを与えていただきました。

小中一貫教育について、これまで具体的なイメージが分らなかったのですが、実際にどのような教育がされているのかお話が聞けてよかったです。小中一貫の利点を生かしながら、子どもたちが自ら考え、興味を持つ機会をたくさんつくっておられ、必要な勉強になる知識だけではなく、大人になってから自分がどのような道に進みたいか自然に考えられるような教育をされておられると感じ、他の学区からもたくさん来られる理由が分かる気がしました。豊能町も教育で人を呼べるようになればいいなと思いました。

小学校と中学校の学びが繋がっていることに驚きました。（自分自身もその過程を歩んできたのに…。）これからは、家庭での学習（宿題）も、意識を変えてやっていきたいと思っています。町ぐるみで子どもたちの成長を見守っているところにとても感動しました。豊能町も、子どもの数は少ないので、一人一人手厚くあたたかく成長を見守ってほしいと願っています。

小中一貫教育を進めていくにあたり、学校としての理念や全学年の共通したねらいを持っていないと効果がでないのかなと思いました。豊能町の小中一貫も独自性を持って進めてほしいです。

探究心、大人になっても大事です。それに付き合ってくれる友達、大人がいればより楽しくなると思います。それが、ACE学習や他の学習にもつながって、やりたいことが見つかる自信が持てそうです。中学生でのプレゼンにびっくりしました。一校一校特色があり、同じようにとはいかないけれど、他校のいいところを取り入れ、子供達が毎日楽しく通える学校ができるのを楽しみに待とうと思えました。

保幼小中一貫教育で中学生と小学生の交流があることは、とても有意義なことだと思います。また、学力の面でも小学生と中学生の勉強のつながりを持たせて指導されている点など、とてもすばらしいと思いました。先生方の努力はとても大変なものだと思いますが、保護者の一人としてこれから微力ですが、力になりたいと感じました。

大阪モデルがレッドステージに移行し、Webのみでの開催となりました。会場での参加をご希望された皆様には、ご迷惑をおかけしました。申し訳ございませんでした。

